

# こども未来フォーラム発！中学生が発信！

# ふるさと納税で盛り上げる 大阪狭山のミライ

令和6年11月16日に実施したこども未来フォーラムにおいて、第三中学校の生徒から「ふるさと納税を活用して、大阪狭山市の収入を増やそう！」と提案がありました。この提案をきっかけに、第三中学校の生徒がふるさと納税の仕組みを学びながら、市の名産品などを紹介するため、地域資源を活用した新たな取り組みに挑戦しています。

## ふるさと納税制度を知ろう

市役所産業にぎわいづくりグループの担当者が、第三中学校の1年生にふるさと納税の仕組みについて話をし、生徒たちは、制度についての理解を深めました。



## デザインコンテストで決定！ふるさと納税へのお礼状

第三中学校の1年生が市からのお礼状のデザインを各班で考え、作成しました。デザインコンテストとして、生徒や教職員、保護者、地域の人が投票した結果、桜をテーマにした作品が選ばれました。選ばれたお礼状は、ふるさと納税の返礼品と一緒に送付します。



▶お礼状を作成した生徒の皆さん



## 選ばれた作品を作成した生徒の声 /

市の桜をイメージして作成しました。  
どうすればイメージが伝わるのかをすごく考えたので、選んでもらえてうれしいです！

## 生徒会新聞でふるさと納税返礼品特集を掲載

第三中学校生徒会の生徒たちが狹山池ダムカレー、さやりんグッズについて、市と商工会にそれぞれインタビューをし、生徒会新聞を作成しました。生徒会新聞は第三中学校ホームページに掲載されたほか、コドモン(CoDMON)で保護者へデータを配信し、教室にも掲示しました。

生徒たちは友だちや保護者のふるさと納税への関心が高まるきっかけになったと感じています。



## 市のPRちらしを作成



### ▲第三中学校生徒会の皆さん

 生徒会の生徒たちが作成した市のPRちらしには、狹山池やさやりんなど市の名物や魅力を掲載し、ふるさと納税をしてくれた人に寄附金受領証明書を送付する際に同封します。

開催します！

## 第2回こども未来フォーラム

**とき** 2月6日(金)午後1時30分～3時  
**30分 ところ** 市役所・議場 **参加者**  
小・中学校の児童・生徒各2人、狭山高校の生徒 閲覧  
**方法** YouTubeでライブ配信  



▲第三中学校  
西村先生

生徒たちが主体的にかかわったことで、市の魅力がより温かく伝わるものになったと感じています。今後も、ふるさと納税の寄附者とのコミュニケーションを続けながら、大阪狭山市をより身近に感じてもらい、寄附の広がりやファンづくりにつなげていきたいです。



ふるさと納税担当者▲  
産業にぎわいづくりグループ 花木さん

生徒たちは返礼品を自らPRしようと取り組んできました。生徒たちは取り組みを通して、地域の一員として市の魅力ある返礼品にかかわったことを誇りに思っています。取り組みの成果が、多くの人の手に届くことが楽しみです。